

今回の外部専門員ニュースは中学部 2・3 年生の総合サービス班の作業学習で御指導いただいている土谷先生より、作業学習に関する考え方についてお話していただきます。

## 作業学習を通じて学んで欲しいこと

外部専門員 土谷 巖

働くことを通じて社会に貢献することは、自分が社会に役立っていることや、生き甲斐を自覚でき、自分の一生を大切にしたい気持ちにも繋がります。働く事を考えると、作業技術の習得が一番に思い浮かぶかもしれませんが、社会参加のためには社会の最小単位である家庭や日常生活で学ぶことが基本となります。ここでは就労のために必要な事項であります日常生活、対人関係、作業力と作業姿勢について述べたいと思います。

### ①日常生活について

生活のリズム、健康管理、身だしなみ、金銭感覚、公共交通機関の利用や規則遵守、危険の認知などがあげられますが、中学部では生活のリズムと身だしなみを身に付けることが必要です。生活リズムとは規則正しい生活であり、起床や就寝時間を守り3食しっかり食べることが基本です。夜遅くまでゲームをして睡眠時間が不足しないような生活習慣を身に付ける必要があります。身だしなみは場に応じた服装や清潔であることが大事ですが、必要な手助けを除き一人で着脱できることが目標です。

### ②対人関係について

基本は挨拶と返事ですが、意思表示や感情のコントロール、他人と助け合う協調性が挙げられます。挨拶といっても相手や状況によって、言葉遣いやお辞儀のタイミングと姿勢が異なりますが、まずは大きく明るく元気な声で、「おはようございます」「ありがとうございます」と言えることが基本です。意思表示については困った時に必要事項を伝え、助けを求められることです。コンピューターを利用する際に、「パスワードを入力してください」と言えずにじっと座っていた人が自ら言えるようになった時は、本当に嬉しく思いました。

### ③作業力について

作業に必要な体力がある、指示に従い正しく作業し失敗した時は直ぐに報告できる、道具を教えられたように正しく使える、一定のスピードで一定時間集中して作業できる、作業手順や内容の変化に対応できる等、習得すべきことは多岐にわたります。作業学習ではしっかり指示を聞き、前向きに取り組む姿勢を身に付けることを第一に考えて取り組んでいます。

### ④作業姿勢について

就労意欲、報告連絡相談、時間管理、積極性と集中力、責任感、整理整頓等の項目があげられます。作業を指導する方から見ると、しっかり報告できる人には安心して作業を任せられます。積極性のある人には、こちらからも前向きに指導する意欲が湧きます。

### ⑤まとめ

最初に日常生活が基本と書きましたが、中学部では明るい挨拶と返事、前向きに取り組む姿勢について、皆さんが身に付けられるように、これからも取り組んでいきます。